

国際ロータリー 第2500地区 第4分區  
**遠軽ロータリークラブ**  
THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID2500

### 第3115回例会記録

日時：2024年 4月18日(木)12:30～

会場：ホテルサンシャイン2F

司会：加藤 幸徳 SAA

★開会点鐘：木村 一則 副会長

★国歌：—

★Rソング：それこそロータリー

★四つのテスト：—



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度 国際ロータリーテーマ

## 2023~2024 Weekly Report No.38



4月 25日(木) 12:30～  
クラブフォーラム  
次年度活動計画  
五大奉仕部門

5月 9日(木) 12:30～  
クラブフォーラム  
次年度活動計画  
クラブ奉仕部門

鶴見 誠一郎 RID2500 ガバナーズローガン：今こそ変わる勇気を！さあ、一步前へ  
高橋 義昭 遠軽ロータリークラブ会長スローガン：継続は力なり



前列左より高橋、乾、石井、前島、大西、後列同、東海林、島田、藤田、須藤、金谷、渡辺勉、河原、成田、奥山、長嶋、高井、本間、上田(敬称略)

### 会長報告 木村 一則 副会長①

先日の地区協議会・研修会に出席された皆さん、大変お疲れ様でした。これで2024-2025年度もスタートを切ることになりました。本日のプログラムはクラブフォーラムで地区協議会各分科会の報告となります。各担当の方はよろしくお願い致します。

また、来週のプログラムでは、この報告も踏まえて次年度の活動計画を考えて頂く事になりますので、各委員長さんは準備の程よろしくお願い致します。

先日、ある会議に出席した時に、確かに！と改めて感銘を受ける話を聴きましたので、完全請売りで話をしたいと思います。

数年前に文化庁で言葉の意味の正しい理解度を調べる調査がありました。そのなかで、「情けは人の為ならず」ということわざの意味を訊いたところ  
①手助けをすることは最終的にその人をダメにするのではない方がいい：47%。

②手助けをすれば巡り巡っていつか自分を助けてくれる人が現れる：45%。

③多分残りは意味を答えられない人：8%

当然正解は②ですが、これはロータリーの超我の奉仕にも通ずる考え方だと思ひ、ロータリーの原点を思い起こされた気がしました。

「超我の奉仕は人の為ならず」といったところでしょうか。



### 幹事報告 大西 孝拡 幹事③

1. 北光学園より奨学金給付についての礼状。
2. 台湾東部地震支援金について、RI第2500地区より依頼。理事会で支援額決定。
3. RLI卒後コースについて、RI第2500地区より6月1日(土)、帯広にて開催案内。対象者は2021年～2024年にかけてパート1～3の全課程修了者。
4. RI第2500地区インターアクト地区大会が5月11・12日の2日間、帯広市で開催。遠軽高校ボランティア部より生徒2名、顧問1名が出席。

### 委員会報告

◇高井 一博 会員組織委員会委員長④

本配布の会報No.37：「入会式」で安達会員は「1968年3月4日生」に訂正。お詫び致します。

◇石井 朋子 次期幹事⑤

地区研修・協議会が無事終了。皆様のご協力に感謝申し上げます。ガバナー事務所から礼状とホームページURLの案内が届いております。

【名前等後の○数字は写真の番号】

**本日のプログラム** クラブフォーラム  
2024-25年度 第2500地区研修・協議会報告

乾 淳 会長エレクト②

ご出席を頂きました会員の皆様、2日間大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

まず、3月3日(日)、ZOOM開催のPETSは、RIアーチック会長エレクトのテーマに基づき、地区スローガン、地区目標、地区活動方針が示され、その後、DEIとポリオ撲滅についてセミナーを受け、4つのグループに分かれて分科会：DEIの必要性や、女性会員増強への取組み、ポリオ撲滅に向けて、そして地区目標について、各クラブの次年度会長と意見を交換させて頂き、とても勉強になり、貴重な時間を過ごす事が出来ました。

地区研修会では、地区大会について10月13日(日)に同市にて開催、多くの会員と共に参加したい。

基調講演はRI第一地域ARPIC 第2850地区PG 高崎RC 田中久夫様「クラブの成長を図るためのステップ」。特に、新入会員へのフォローは、とても重要だという事であり、私も会長として会員皆様がクラブ内で、心地よく居られるよう、目配り気配りを忘れずに活動したいと思います。

著書「ロータリークラブに入ろう」があり、注文したので、何かの機会に、皆様に内容をご紹介します。

□地区協議会報告：報告者は次期役職

**第1分科会報告** 乾 淳 会長②

会場には、次年度会長をはじめ、約200名のロータリアンが集まり、クラブ会長の使命やDEIの推進等について、研修を受けてきました。

今回研修した事を、少しでも多く実践できるよう1年間頑張りたいと思います。

**第2分科会報告** 高井 一博 SAA④

地区等に対する取り纏め、報告に対し期限の厳守。ゲスト卓話の際は時間配分と会員個々の良識ある傾聴行動を。会報は唯一のクラブ記録媒体で且つ、過去の動きを確認するためにも更なる充実を図る。報道機関にも積極的に取材要請をかけ、クラブの存在を更に広く地域に浸透させる。会員にスピーチの機会を多く与え、会員個々の個性を上昇させ会員を輝かせよう。特に新入会員には積極的な声掛けを心掛ける。

地区研修・協議会、IM、地区大会、周年事業等広域的な行事にも進んで参加を。



**第3分科会報告** 成田 弘明 青少年奉仕副委員長⑥

青少年委員会：短期海外研修は2018-19年度後、コロナの影響で行えていない。次年度の短期海外研修は難しい。

インターアクト委員会：幹事報告の通り、IAC地区大会は急遽5月11日・12日、帯広で開催決定。

ライラ委員会：RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）は来年4月に中札内で行う予定。

**第4分科会報告** 上田 稔 社会奉仕委員長⑦

(1)母子の健康増進、(2)社会奉仕、(3)職業奉仕、(4)国際奉仕、(5)ポリオプラス、(6)RLIの各委員会からの報告がありました。

(1)は、ここ数年、コロナ禍によって女性の仕事や暮らしに大きな打撃を与え、困窮する人が増え、支援を必要としている人が増えているということから、本年度新たに委員会が組織された。

(2)は、地方都市に於いては、公共交通機関の「減便」が進み、街の機能の、維持の難しさが表面化して来ていることから、情報の提供とアナログからDX化や企業と交通の融合の企画開発の情報を発信していく。

(3)は、「ロータリーの目的」、「ロータリアンの行動規範」、「四つのテスト」を理解し、誰かのために、あなたのために、自分のために、単なる、参加ではなく、「参画する事」が求められ、それらを委員会として行っていく。

**第5分科会報告** 前島 英樹 国際奉仕委員長⑧

主にロータリー財団の理解と役割についての説明があった。

ロータリー財団は我々ロータリアンが支えている。我々の支援金は決してお金を取られる訳ではなく、財団を通じて地区やクラブで利用できる補助金、ポリオ根絶のための資金に使われ、誰かを助けるため、世界を変えるための資金に換わる。

**ニコニコBOX** 2023-24年度 合計556,400円

☆閉会点鐘：木村一則副会長☆今号会報担当：奥山雅行委員  
2023-24\_38th-02

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席	編集・発行：メディア委員会	
								委員長：東海林勉	副委員長：佐藤直也
須藤順一 出席委員長	4月11日	44	41	26	8	82.9%		委員：石井朋子 植村涼子 奥山雅行	
	4月18日	44	41	28		68.3%		棚橋 忠 山田荘一	

2023-2024年度 国際ロータリー  
会長：ゴードン R. マッキナリー(スコットランド)  
第2500地区ガバナー：鶴見 誠一郎(紋別港RC)  
第4分区分ガバナー補佐：伊藤 晴之(紋別RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com  
会長：高橋義昭 副会長：木村一則  
会長エレクト：乾 淳 幹事：大西孝弘  
会計：島田光隆 SAA：加藤幸徳  
直前会長：高井一博 事務局長：西野真那美



◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証  
【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町若見通南1丁目 遠軽商工会議所内  
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com  
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30~13:30 \*第3木曜日は夜間例会 18:00~(19:00)